



間もなくオリンピック開幕!! (反対も多いけど)

いよいよ暑〜い夏 始まり

お馬さんの夏休シーズンも最後の1つ (勝率最悪)

新馬戦 スタートして頂戴 目指してデビュー

年を重ねる程. 新鮮な気持ちが行く気が.....

これから前向きに Enjoy 出来たら イイナ

全てに於いて



メロディー  
旋律  
Gestalt



「メロディーや和音がなぜ人の感情を揺さぶるのか?」このテーマについては最終回までに到達できればと思っている。

「メロディーとは一体何なのか?」ここから始めよう。音の連続であることは間違いない。

しかし例えばピアノでランダムに音を鳴らしただけではなかなかメロディーっぽくならない。

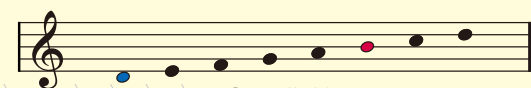
メロディーは「旋律」と訳された。「旋」は「動き回ること」、「律」は「きまり」、規則の中を動き回るもの。なるほど、縛りがある方が理解しやすく表現しやすいのは様々なジャンルに共通する。

そもそも、なぜ人はメロディーを認識できるのか? 物心つかないころから子守唄やテレビやラジオからの流行歌を毎日聴いてきたという方々には、疑問の余地もなく、「音楽がそこにあるからそれに何かを感じるだけだ」と言うはずだ。私もその一人だ。しかし幼児が言葉を覚えるのと同じで、当たり前にも思えることが奇跡的な過程と結果であることも実感していることだろう。

メロディーを認識すること、実はこれ、「近接」する音や「類似」する音を脳がまとめていく心理作用により成立する。これを、「ゲシュタルト性認識」と言うらしい。別の例で「漢字」は部品を組み合わせるように形成されているが、これを認識できるのも「ゲシュタルト」である。規則性があればより認識しやすい。

これまで存在してきた無数の曲たちは、メロディーとして認識しやすく(だから記憶されやすく)、多くの人の心理に訴えかけるように構築されたものだったと言えるだろう。

次回は「旋法」と呼ばれる縛りのひとつに触れたい。



(次回の資料です)



# よもやまばなし

## 文月：朝顔の間

梅雨明け宣言を待つ今月は、いよいよオリンピックが開幕します★ビール、コーラ、烏龍茶!美味しい食べ物を用意して涼しいお部屋でオリンピック観戦!熱中症対策もこれでバッチリ最高!開催に賛否はありますが、選手のメダルゲットで君が代の旋律が多く響き渡りますように!



夏河を  
越すうれしさよ  
手に草履



MY

2月19日、火星探査の歴史がまた一つ塗り替えられた。NASAの火星探査機「パーサヴィアランス (Perseverance)」が、日本時間6時頃、約200日にわたる旅を終え、無事火星に着陸した。

